

7. 病院群の構成等

様式A-10別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）：相模原協同病院（ 神奈川 ）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
神奈川	相模原	神奈川県厚生農業協同組合連合会相模原協同病院 (病院施設番号:030775)		神奈川	湘南西部地区		神奈川県厚生農業協同組合連合会伊勢原協同病院 (病院施設番号:030862)		新潟	佐渡		新潟県厚生農業協同組合連合会佐渡総合病院 (病院施設番号:031553)		相模原協同病院臨床研修プログラム	10
				神奈川	相模原		北里大学病院 (病院施設番号:030296)		沖縄		医療法人球陽会海邦病院 (病院施設番号:040049)				
				神奈川	湘南西部		東海大学医学部付属病院 (病院施設番号:030287)				(病院施設番号:)				
				神奈川	川崎北部		聖マリアンナ医科大学病院 (病院施設番号:030269)				(病院施設番号:)				
				東京	区西北部		日本大学医学部附属病院 (病院施設番号:030182)				(病院施設番号:)				
							(病院施設番号:)				(病院施設番号:)				
							(病院施設番号:)				(病院施設番号:)				
							(病院施設番号:)				(病院施設番号:)				
							(病院施設番号:)				(病院施設番号:)				

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

地域医療の海邦病院については、患者が営む日常生活や居住する地域の特性に即した医療について理解し、実践するという考え方に基づき、訪問看護や在宅医療を経験することを目的としている。地域医療のもう一つの佐渡総合病院については、基幹型臨床研修病院と地域医療の上で連携が強く、十分な指導体制のもと様々なバリエーションの経験及び能力形成が可能であり、一般的な診療において様々な症例に適切に対応できるような基本的な診療能力を身に付けることのできる良質な研修が見込まれるため。日本大学医学部附属病院については大学病院に在籍し当院に出向している指導医が複数の診療科勤務していることから、研修医を受け入れてもらいやすい環境にあり、初期臨床研修の時期に大学病院でより深く学ぶことが期待できる。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。